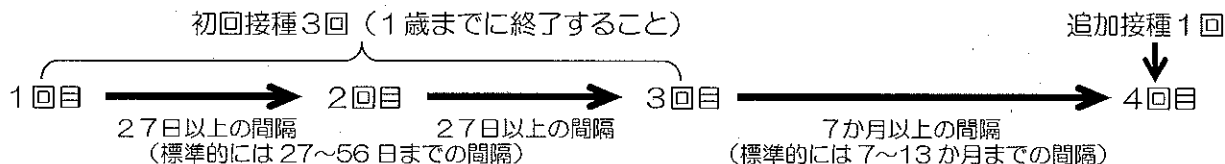


ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの接種スケジュール

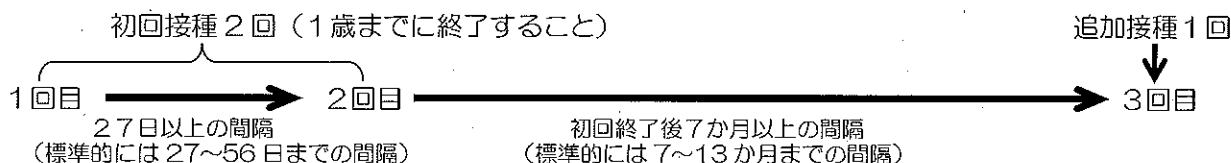
ヒブ(Hib)ワクチン

接種開始月齢により方法等が異なります。以下のスケジュールを参考にしてください。

① 生後2か月から7か月に至るまでの間(7か月になる前日まで)・・・接種回数4回



② 生後7か月から1歳に至るまでの間(1歳の誕生日の前日まで)・・・接種回数3回



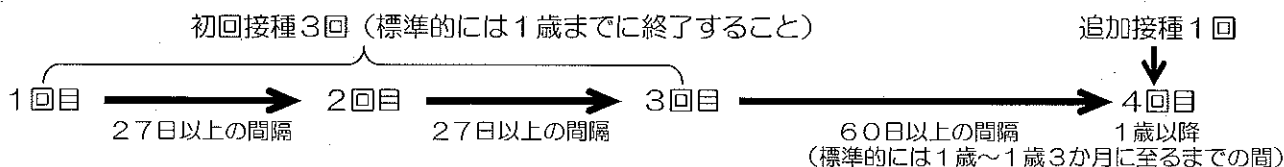
③ 1歳から5歳に至るまでの間(5歳の誕生日の前日まで)・・・接種回数1回

※ただし、①及び②において、初回2回目及び3回目の接種は、1歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わないこと。この場合も追加接種は可能であるが、初回接種終了後、27日(医師が必要と認めるときは20日)以上の間隔をおいて1回行うこと。

小児用肺炎球菌ワクチン

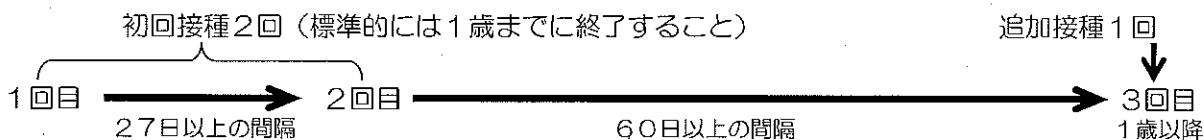
接種開始月齢により方法等が異なります。以下のスケジュールを参考にしてください。

① 生後2か月から7か月に至るまでの間(7か月になる前日まで)・・・接種回数4回



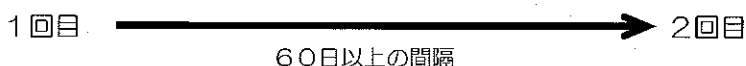
※ただし、初回2回目3回目の接種は2歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わないこと(追加接種は実施可能)。また、初回2回目の接種が1歳を超えた場合、初回3回目の接種は行わないこと(追加接種は実施可能)。

② 生後7か月から1歳に至るまでの間(1歳の誕生日の前日まで)・・・接種回数3回



※ただし、初回2回目の接種は2歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わないこと(追加接種は実施可能)。

③ 1歳から2歳に至るまでの間(2歳の誕生日の前日まで)・・・接種回数2回



④ 2歳から5歳に至るまでの間(5歳の誕生日の前日まで)・・・接種回数1回

本資料は、厚生労働省が定めた実施要領に基づき、標準的なスケジュールになります。